

喀痰吸引研修(第二号研修)カリキュラム

・8月～の毎週木曜設定(8/12のみ金曜)
・定員/10名

【基本研修(講義)】

日程(例)	会場(予定)	科目	内容	時間	時間数
8月4日(木)	新生病院 スタートハウス ホール	受付		8:30	
		開講式・オリエンテーション		8:40~9:00	20分
		人間と社会	介護職員と医療的ケア 介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度	9:00~10:30	30分 1時間
		保険医療制度とチーム医療	保健医療に関する制度 医療的行為に関する制度	10:40~12:10	1時間 30分
			チーム医療と介護職員との連携	13:10~13:40	30分
		安全な療養生活	喀痰吸引や経管栄養の安全な実施 救急蘇生法	13:50~17:50	2時間 2時間
8月12日(金)	新生病院 スタートハウス ホール	清潔保持と感染予防	感染予防 職員の感染予防 療養環境の清潔、消毒法 滅菌と消毒	8:30~11:00	30分 30分 30分 1時間
		健康状態の把握	身体・精神の健康 健康状態を知る項目(バイタルサインなど) 急変状態について	11:10~12:10 13:10~15:10	1時間 1.5時間 30分
		高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論	呼吸のしくみとはたらき いつもと違う呼吸状態	15:20~17:50	1.5時間 1時間
		高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論	喀痰吸引とは	8:30~12:30	1時間 2時間
			人工呼吸器と吸引		1時間
			子どもの吸引について	13:30~18:00	30分 1時間 1時間 2時間
吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意					
呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して)					
喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認					
急変・事故発生時の対応と事前対策					
8月25日(木)	新生病院 スタートハウス ホール	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施 手順解説	喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	8:30~12:30	1時間 5時間
			吸引の技術と留意点		
			喀痰吸引に伴うケア 報告及び記録	13:30~17:30	1時間 1時間
9月1日(木)	新生病院 スタートハウス ホール	高齢者及び障害児・者の経管栄養概論	消化器系のしくみとはたらき	8:30~12:00	1.5時間 1時間 1時間 1時間 1時間 30分
			消化・吸収とよくある消化器の症状		
			経管栄養法とは		
			注入する内容に関する知識		
			経管栄養実施上の留意点		
			子どもの経管栄養について		
経管栄養に関する感染と予防					
経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意					
9月8日(木)	新生病院 スタートハウス ホール	高齢者及び障害児・者の経管栄養実施 手順解説	経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認	8:30~10:30	1時間 1時間
			急変・事故発生時の対応と事前対策		
			経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	10:40~11:40	1時間
経管栄養の技術と留意点	12:40~17:40	5時間			
9月15日(木)	新生病院 スタートハウス ホール	高齢者及び障害児・者の経管栄養実施 手順解説	経管栄養に必要なケア	9:00~11:00	1時間 1時間
			報告及び記録		
			事務連絡	11:10~12:00	50分
講義数計					50時間

【筆記試験】

日程(例)	会場(予定)	内容	時間
9月22日(木)	新生病院 スタートハウス ホール	事務連絡・試験説明	9:00~9:30
		筆記試験	9:30~10:30
		演習オリエンテーション	10:30~11:00
9月29日(木)	新生病院 スタートハウス ホール	補講	9:00~17:00
10月6日(木)	新生病院 スタートハウス ホール	追試験	9:30~10:30

※筆記試験7割以上9割未満者

【基本研修(演習)】

日程(例)	会場(予定)	研修科目	時間	実施回数
10月13日(木)	病棟	喀痰吸引	8:30~16:30	口腔内の喀痰吸引
		鼻腔内の喀痰吸引		
10月20日(木)	病棟	経管栄養	8:30~17:30	胃ろうによる経管栄養
		経鼻経管栄養		
		救急蘇生法		1回以上

【実地研修】

特養・老健勤務者は実地場所は応相談

日程(例)	会場(予定)	研修科目	時間	実施回数
11月~3月中旬	病棟	喀痰吸引	9:00~17:00	口腔内の喀痰吸引
				鼻腔内の喀痰吸引
		経管栄養		胃ろうによる経管栄養
				経鼻経管栄養